

## ○団体戦の進め方について追記事項

2024年度より団体戦の進め方が変更され、東西インカレ・全日本大学対抗戦では採用されます。地区大会においても採用をお願いできればと思います。下記朱色が追記事項です。

### ・競技・審判上の注意

#### (8) 団体戦の試合順序および打ち切りに関して

団体戦は、第1単―第2単―第1複―第2複―第3単の順に行い、勝敗決定後は並行試合を含む、全ての試合を打ち切りとします。順番が後の試合が先に終了し、勝敗が決まった場合も打ち切りとし、順序が先の試合が終了していない場合その試合は無効試合とします。

#### (9) 連続試合の間隔・団体戦の並行試合について。

連続試合の場合は、試合終了後20分程度のレストタイムを設けます。ただし、団体戦において、第2単と第1複、第2複と第3単を兼ねている場合（試合順序の中で連続出場している場合）にはこの限りではありません（レストタイムを設けません）。また、時間の都合上、同一団体戦の試合を2試合以上並行して行うことがあります。並行試合をすることにより、同一選手の試合が連続する場合には、20分程度のレストタイムを設けます。

並行試合において、第1単、第2単のどちらかが終了した場合、空いたコートにて第1複を行います。第1単と第1複で兼ねている場合は20分程度のレストタイムを設け、レストタイム終了後すみやかに第1複を行います。レストタイム中にもう一方のコートが空いた場合、第1複が行っていなくても先に第2複を行います。第3単はコートが空き次第行います。

※旧ルールでは負けているチームが1ゲーム取るまで第2複は開始しなかった。

※アサミソフトには、途中までの点数を入力すると打ち切りと出るそうです。